



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年1月30日

上場会社名 東洋シャッター株式会社

上場取引所 東

コード番号 5936 URL <https://www.toyo-shutter.co.jp>

代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）岡田 敏夫

問合せ先責任者 （役職名）上席執行役員経営企画統括部長 （氏名）野中 真也 TEL 06-4705-2125

四半期報告書提出予定日 2023年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2023年3月期第3四半期	14,833	5.2	456	△4.3	426	△7.1	264	△10.1
2022年3月期第3四半期	14,096	—	477	—	459	—	293	—

（注）包括利益 2023年3月期第3四半期 261百万円（△7.0％） 2022年3月期第3四半期 281百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	41.74	—
2022年3月期第3四半期	46.40	—

（注）「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を前第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2022年3月期第3四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2023年3月期第3四半期	19,083	7,684	40.3
2022年3月期	17,736	7,518	42.4

（参考）自己資本 2023年3月期第3四半期 7,684百万円 2022年3月期 7,518百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2023年3月期	—	0.00	—		
2023年3月期（予想）				15.00	15.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	21,000	6.4	600	△13.0	540	△17.0	340	△17.6	53.67

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2023年3月期3Q	6,387,123株	2022年3月期	6,387,123株
2023年3月期3Q	52,272株	2022年3月期	51,831株
2023年3月期3Q	6,335,074株	2022年3月期3Q	6,335,718株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. 補足情報	7
連結製品別売上明細	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に関する行動制限が緩和され、社会経済活動の正常化が進みましたが、物価の上昇や供給面での制約、円安の進行などにより、先行きは未だ不透明な状況が続いております。

当シヤッター業界を取り巻く状況としましては、民間設備投資需要に持ち直しの動きは見られましたが、受注競争は依然激しく、鋼材を中心とした原材料価格も高止まりが続くなど、引き続き厳しい環境にあります。

このような状況下、当社グループは、中期経営計画『TOYO REBORN 3』の初年度として、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じつつ、販売価格の見直しに注力するとともに、戦略的な受注活動や、受注済み案件の採算改善などに注力してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における受注高は前年同四半期比0.3%増の15,663百万円となり、売上高は14,833百万円（前年同四半期は14,096百万円）、営業利益は456百万円（前年同四半期は477百万円）、経常利益は426百万円（前年同四半期は459百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は264百万円（前年同四半期は293百万円）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて1,347百万円増加し、19,083百万円となりました。

流動資産では前連結会計年度末比1,408百万円増加の12,443百万円となり、固定資産では前連結会計年度末比60百万円減少の6,640百万円となりました。

流動負債では前連結会計年度末比1,367百万円増加の8,637百万円となり、固定負債では前連結会計年度末比186百万円減少の2,761百万円となりました。

純資産では前連結会計年度末比166百万円増加の7,684百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の業績見通しにつきましては、2022年5月12日に公表いたしました連結業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日（2023年1月30日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値はさまざまな要因により、予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,945	3,929
受取手形、売掛金及び契約資産	4,340	4,288
電子記録債権	1,117	1,248
仕掛品	905	1,336
原材料及び貯蔵品	1,219	1,298
その他	510	347
貸倒引当金	△3	△4
流動資産合計	11,035	12,443
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,249	1,138
土地	3,557	3,557
その他（純額）	570	542
有形固定資産合計	5,377	5,238
無形固定資産	162	113
投資その他の資産		
投資有価証券	52	154
退職給付に係る資産	721	753
繰延税金資産	132	119
その他	256	260
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	1,161	1,288
固定資産合計	6,700	6,640
資産合計	17,736	19,083

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,986	4,987
短期借入金	1,000	1,400
1年内返済予定の長期借入金	181	169
リース債務	188	161
未払金	552	605
未払法人税等	224	17
賞与引当金	370	265
工事損失引当金	264	462
その他	500	566
流動負債合計	7,269	8,637
固定負債		
長期借入金	2,471	2,347
リース債務	442	383
長期未払金	8	7
退職給付に係る負債	26	23
固定負債合計	2,948	2,761
負債合計	10,218	11,399
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,024	2,024
資本剰余金	186	186
利益剰余金	5,337	5,507
自己株式	△48	△48
株主資本合計	7,500	7,669
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12	13
退職給付に係る調整累計額	6	1
その他の包括利益累計額合計	18	15
純資産合計	7,518	7,684
負債純資産合計	17,736	19,083

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	14,096	14,833
売上原価	10,641	11,351
売上総利益	3,454	3,481
販売費及び一般管理費	2,977	3,024
営業利益	477	456
営業外収益		
受取補償金	—	13
保険配当金	18	10
その他	35	20
営業外収益合計	54	44
営業外費用		
支払利息	47	45
シンジケートローン手数料	16	16
その他	9	12
営業外費用合計	72	74
経常利益	459	426
税金等調整前四半期純利益	459	426
法人税、住民税及び事業税	101	148
法人税等調整額	63	13
法人税等合計	165	162
四半期純利益	293	264
親会社株主に帰属する四半期純利益	293	264

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）
四半期純利益	293	264
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8	1
退職給付に係る調整額	△4	△4
その他の包括利益合計	△12	△2
四半期包括利益	281	261
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	281	261
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(連結製品別売上明細)

品名	期別 前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		増減率 (%)
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	
軽量シャッター	1,982	14.0	2,108	14.2	6.3
重量シャッター	8,486	60.2	8,724	58.8	2.8
シャッター関連	1,152	8.2	1,226	8.3	6.5
シャッター計	11,621	82.4	12,059	81.3	3.8
スチールドア	2,165	15.4	2,421	16.3	11.8
建 材 他	309	2.2	352	2.4	14.0
合 計	14,096	100.0	14,833	100.0	5.2